

センサーカメラを用いた野生動物侵入状況調査と対策指導

紀北家畜保健衛生所
○筒井視有 畑野希枝
橋本久彦 太田裕元

【背景】

鶏舎内への野生動物の侵入は、HPAIなどの家畜伝染病発生リスクを高める重大な要因である。昨年度、センサーカメラによる調査を実施したところ、鶏舎内への野生動物等の侵入が確認された。そこで今回、管内養鶏場における野生動物の侵入状況を調査するとともに、侵入防止対策および衛生対策の指導を実施した。

【方法】

管内養鶏場3戸（A・B・C養鶏場）（表1）において、4～6月の期間中にセンサーカメラ（A養鶏場：18台、B養鶏場：11台、C養鶏場：13台）（図1,2,3）を3日間終日設置し、野生動物の侵入状況を調査した。また、野生動物侵入防止対策および衛生対策を図るため、県外より養鶏専門獣医師を招聘し、A及びC養鶏場では現地研修会を開催するとともに、県内全養鶏農家を対象とした研修会を開催した。研修会終了後には研修内容に関するアンケート調査を実施した。

【結果】

A養鶏場ではセンサーカメラ18台中10台でネコが、B養鶏場では11台中2台でネズミが、C養鶏場では13台中5台でネズミが確認され、その多くは夜間であった（図4）。侵入が確認された養鶏場では、センサーカメラの映像を活用して指導を行い（図5,6）、県内の他の養鶏場に対しては、調査結果の共有と侵入防止に関する啓発を行った（図7）。現地研修会には養鶏農家および関係者が参加し、各養鶏場の改善点の確認と指導を行った（図8）。研修会には54名が参加し、アンケートでは、研修内容については100%が「とても満足」「満足」、HPAI対策への意識については91.8%が「とても高まった」「高まった」と回答した（図9）。

【考察】

今回、センサーカメラによる調査を実施したところ、全ての農場で鶏舎への野生動物侵入が確認された。侵入する野生動物は夜行性のものが多く、昼間に確認されない場合でも夜間の撮影により侵入が確認されることが多かった。指導時には実際の映像を養鶏農家に示すことで、具体的なイメージを共有でき、理解の促進につながった。現地研修会では養鶏専門獣医師が農場の状況に応じた対策を示したことで、養鶏農家のみならず家畜保健衛生職員の指導力向上に

も寄与した。今後も継続的なモニタリングと効果検証を行い、野生動物侵入対策のさらなる強化を図りたい。

表1 調査対象農場

畜種	羽数	鶏舎形態	鶏糞処理
A養鶏場 採卵鶏	100,000	ウインドレス ケージ(直立)	除糞ベルト スクリーコンベア
B養鶏場 採卵鶏	48,000	開放 ケージ(ひな段)	スクレーパー スクリーコンベア
C養鶏場 採卵鶏	18,000	開放 ケージ(ひな段)	高床式

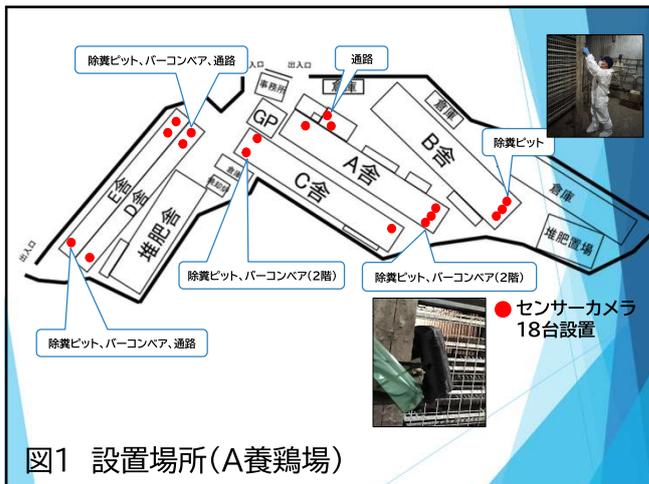


図1 設置場所(A養鶏場)



図2 設置場所(B養鶏場)

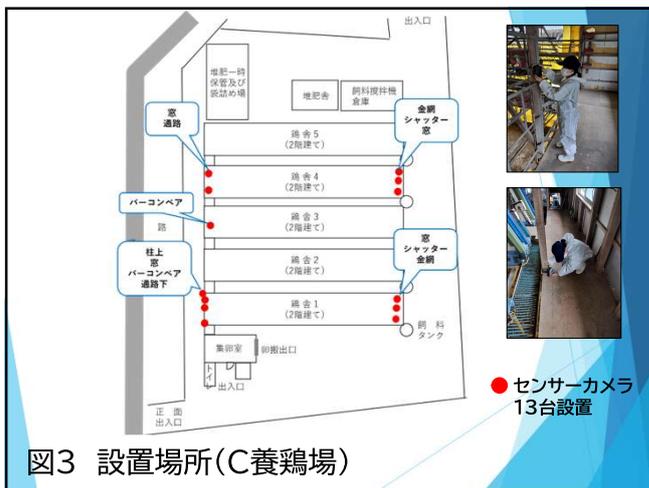


図3 設置場所(C養鶏場)

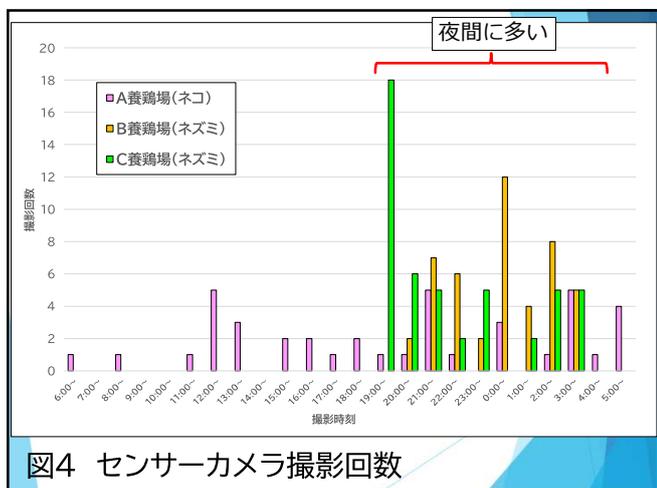


図4 センサーカメラ撮影回数



図5 金網の隙間、網の破れ

センサーカメラの映像、金網の隙間、網の破れ等の写真

↓

具体的なイメージによる理解の促進
 鶏舎の修繕等、野生動物侵入防止対策実施

図6 映像を用いた指導

家畜衛生だより号外 令和7年8月6日
 紀北家畜保健衛生所 電話 073-462-0500
 紀南家畜保健衛生所 電話 0739-47-0974
 紀東家畜保健衛生所 東牟婁支所 電話 0735-58-1481

鶏舎への野生動物侵入防止を徹底しましょう

★鶏舎への野生動物の侵入により、高病原性鳥インフルエンザウイルス等病原体の侵入リスクが高まります。鶏舎に野生動物が侵入しやすい隙間がないか、また糞や足跡等の痕跡がないか定期的に点検し、夏の間に対処しましょう。

★日中、野生動物が見られない場合でも、夜間に侵入している場合があります。いつ、どこから侵入しているのか把握するには、センサーカメラが有効です。センサーカメラの使用方法や設置場所についての相談や要望がありましたら、所轄の家畜保健衛生所までご連絡ください。

○センサーカメラ検査

① 鶏舎ヘルトを通り野鳥に侵入しているネコ ② パソコンヘア上のネズミ (K&ED)

センサーカメラ

図7 県内養鶏場への啓発

(指導内容)

- ・殺鼠剤の適正使用
- ・飼料、死鶏の適正管理
- ・除糞回数が増
- ・ネズミ減、ネコの誘因防止
- ・カラスの誘因防止
- ・ネズミの住処を無くす

図8 現地研修

研修内容について

満足度	割合
満足	38%
やや不満	62%
不満	0%

HPAI対策への意識

満足度	割合
とても高まった	49%
高まった	43%
あまり変わらない	8%
変わらない	0%

研修内容は今後活かせるか

活用状況	割合
大変活かせる	46%
活かせる	54%
あまり活かせない	0%
全く活かせない	0%

図9 研修会アンケート調査結果